

会議の名称 令和3年2月定例教育委員会
日 時 令和3年2月3日（木）
午前9時から午前11時7分まで
場 所 北庁舎2階 第5会議室

出席者

教育長	大澤孝明
委員	羽根しげ子
委員	細川修
委員	安藤京子
委員	川上雅也
事務局	
教育部長	角谷俊卓
教育部次長	山端剛史
教育総務課長	貝沼圭子
指導室長	水野和幸
生涯学習課長	水野徳泰
生涯学習課補佐 （スポーツ担当）	山田克仁
文化の家事務局長	靱山勝人
中央図書館長	二之部香奈子
給食センター所長	加藤哲
みどりの推進課主幹 （平成こども塾担当）	青山均
教育総務課施設係長	日置桂敬
教育総務課庶務教育係長	久保田順子

傍聴者

2人

会議の公開・非公開

一部非公開

審議の概要

1 決定承認事項

令和3年度学校閉校期間の設定について

2 報告事項

- (1) 後援・推薦名義専決処分の一括報告
- (2) 教育委員会及び関係各課からの報告

3 決定承認及び報告事項【非公開】

要保護・準要保護の認定

4 その他

議事録署名者

細川委員

議事録

教育長 令和3年2月定例教育委員会を始めます。

緊急事態宣言の延長が決まり、まだまだ先行きが見通せない状況の中、学校現場及び関係各課等においては今までどおりコロナウイルス感染症対策の工夫をしながら過ごしています。冬季国民体育大会が1月27日から開幕し1月31日に終了しました。本市ではモリコロパークがアイスホッケーの会場となり、生涯学習課を中心に市職員がスタッフとして手伝いました。私もアイスホッケーの会場やウイंकあいちで開催された閉会式に行きましたが、選手や関係者が一丸となって一つのものを作り上げているように感じました。1月27日の中日新聞に掲載された長久手市立の三中学校が市から依頼を受けて作成したのぼり旗がアイスホッケーの会場に掲げられました。コロナ禍で暗い話題が多い中、嬉しい話題でした。1月19日に新聞掲載があった北中学校の特別支援学級に通う男子生徒が160人分の音楽家の絵を描き上げました。聞くところによるとこの生徒は音楽家の情報を与えると即座に描き上げてしまうとのことでした。新聞記者が別件で北中学校に来ていた際にその絵に目が留まりぜひ取材をしたいとのことで記事になりました。作品を見ましたが大変素晴らしい仕上がりでした。教員がその生徒の特性を見極め、引き出したことも素晴らしく、嬉しい話題でした。中学校では卒業式の練習が始まり、小学校でもまとめの時期になっていくと思います。各課等においても年度末となり進捗状況を見直しながら、来年度に向けて動き出すと思います。本日も色々なご意見をいただきながら、来年度につなげていきたいと思っています。

本日の議事録署名者は、細川委員にお願いします。

本日は報告事項の後援・推薦名義専決処分の一括報告から事務局の説明をお願いします。

(資料1に沿って説明を行う。)

委員

ZOOMによる講演会とのことですが、参加者の皆様がZOOMを使用できるかどうか、実際に講演を必要とされる方が講演に参加できる環境にあるかという点が気になります。参加対象者には、保護者に加えて学校関係者とありますが、学校においてもそうした対応

- はされるのでしょうか。
- 事務局 あくまで申請団体が行う事業になりますので、希望される方が直接申込みをされます。申請書の予定人数は100人ですので、学校全体での参加を見込んだ講演会ではないと思います。
ZOOMでの開催については、今回コロナ禍においての実施ということでの対応と思います。
- 委員 以前に、瀬戸市教育委員会の方と講演を聞いたことがあります。講師は岐阜県の元教員で、岐阜県における状況を踏まえた発想をされている印象を受けました。大変良いお話ではあったのですが、講師の方に愛知県の状況を知ってほしいということをお伝えしました。講演会後に保護者の方から学校へご要望を寄せることがあるかもしれません。
- 委員 私も講演会に二回参加したことがあります。講師の方は特徴がある方で特別支援の保護者の方のセミナーだったのですが、学校はあまり親身になって対応をしてくれないので保護者の方が自分の考えを持ってくださいと仰っていました。話しが面白く引き込まれる内容ではありましたが、その点については気になりました。
- 教育長 他にご意見等なければ、決定承認事項に移ります。令和3年度学校閉校期間の設定について、事務局から説明をお願いします。
- 事務局 令和3年8月10日から令和3年8月16日までを令和3年度学校閉校期間としたいと思いますので承認をお願い致します。
- 教育長 他にご意見等なければ、この件について承認してよろしいですか。異議なしと認め、承認とします。
関係各課からの報告に移ります。
みどりの推進課平成こども塾から説明をお願いします。
(資料2に沿って説明を行う。)
- 委員 2月の実施プログラムは一つを除いてキャンセル待ちの状態とのものでしたが、その定員に達しないプログラムは何ですか。
- 事務局 炭の装飾品を作ろうです。毎年、やや参加者が少ない傾向で周知時点で内容があまり伝わっていない印象を受けますので、お知らせの仕方を工夫していきたいと思います。
- 委員 学校連携プログラムは、食に関するものは新型コロナウイルス感染症の影響で中止になっていて、それに代わるものが不足している状態かと思います。これから実施される工作等のプログラムは予定どおり行うことはできますか。
- 事務局 工作で使用する材料を随時確保し、できることから準備を進めています。
- 委員 学校連携講師及びサポート隊ボランティア講師の確保の進捗状況はどうか。

事務局 先日、サポート隊員に男性1人の応募がありました。

委員 サポート隊員はどのようなことをするのですか。

事務局 サポート隊員は、班によって役割が異なります。今回応募をいただいた方はこどもファームの取組から関心を持っていただきましたので、食と農班に参加し、活動のサポートをしてもらいます。

委員 サポート隊員は資格や技術の保有条件はありますか。また、どのような年齢層を見込んでいますか。

事務局 特に決まりはありません。こどもファームのサポートの場合、農業の経験者から全くの未経験者まで、事業内容に関心を持った人、身体を動かすことが好きな人、子どもたちと関わるのが好きな人など様々な人がおり、大変助かっています。

教育長 他にご意見等なければ、中央図書館から説明をお願いします。
(資料4に沿って説明を行う。)

委員 1月19日から開館時間を午後5時までに短縮しましたが、利用者から何か反響はありましたか。

事務局 開館時間短縮に関する苦情は1件ありました。緊急事態宣言に伴う措置について十分な事前の周知をするようにというものでした。

委員 本の返却期日について、メールで通知されるサービスは大変重宝しています。このメールサービスは館内のカウンターで大々的に案内していますが、登録状況は利用者全体の1%程度とのことで少ない印象を受けました。その後、コロナウイルス感染症の影響で同メールサービスを利用する人が増えるようにも思ったのですが、登録者数に変化はありますか。

事務局 メールサービスの周知につきましては、大きな看板を館内に設置しています。加えて、新たに図書館の利用者登録をいただいた方には併せてご案内をしています。現在、開館時間を制限していますので返却の時間を確保できず、延滞が発生することは想定しています。従来は再貸出しは一度だけという制限がありましたが、次の予約がなく、延滞をしていない本であれば、ホームページ上からの再貸出しが何度でもできるような配慮をしています。

委員 閲覧室内での企画展示について、昨年末に亡くなった絵本作家で文化功労者の安野光雅さんの企画を希望します。安野さんの絵本は子どもから大人まで非常に楽しめる作品なので、検討いただきたいと思えます。

事務局 著名な作家が亡くなられた時に館内で追悼展示をしています。安野光雅さんについても展示しており、蔵書が300冊ほどあります。絵本から一般書まで幅広くあります。

委員 追悼展示の場所は子ども用スペースの場所にあり、一般の方が見つけることは難しくないですか。

- 事務局 スペースの都合はありますが、大人も含めより多くの方にご覧いただきたいと思っておりますので、展示方法について検討します。
- 教育長 他にご意見等なければ、文化の家から説明をお願いします。
(資料3に沿って説明を行う。)
- 委員 文化の家は、開館時間の制限はありますか。
- 事務局 開館時間を午前9時から午後8時までとし、2時間短縮しています。ホール等の区分貸しの夜間利用は開館時間の短縮に伴い、夜間利用区分の4時間分の利用料金から1時間あたりの単価を算出し、2時間分の料金を設定しています。これは緊急事態宣言下のみの対応となります。
- 教育長 他にご意見等なければ、給食センターから説明をお願いします。
(資料5に沿って説明を行う。)
- 委員 今月の小学校のいがまんじゅうとさんしょくだんごは、卵等を使わず、嬉しいデザートを提供方法です。こうした食品を学校給食用に作ってくださる業者様の配慮が感じられますので、アレルギー対応が社会的に進展していることを実感できて喜ばしいです。
- 委員 給食の検食はどのように行われているのですか。
- 事務局 給食センター、学校及び保育園で実施しています。
- 委員 誰が、いつ、どこで、何を食べたのか把握してますか。
- 事務局 学校給食衛生管理基準に基づき、検食日誌にまとめて情報を記入し管理しております。
- 委員 どれくらいの期間の内容を、どういった人たちが閲覧するのでしょうか。
- 事務局 年に1回保健所の方が確認に来ます。また、センター内では全員が閲覧し、内容を確認します。
- 教育長 他にご意見等がなければ、生涯学習課から説明をお願いします。
(資料6に沿って説明を行う。)
- 委員 長久手古戦場野外活動施設運営委員会は、現在どのようなテーマについて話し合っていますか。
- 事務局 主に施設の運営について審議いただく委員会になります。一度は施設整備のための資料整理のため閉鎖していましたが、現在は開放していますので、その内容のアドバイスをいただいたり、展示内容についても意見をいただく場となっています。
- 委員 公民館が予防接種会場となり使用できない間、代わりとなる施設を検討されているとのことですが、どのような場所を想定していますか。
- 事務局 学び・アイ講座の場合は文化の家や長久手交流プラザなど、広めの会議室や集会室のある施設を検討しています。今後、社会教育委員会に諮り、承認をいただいた上で、講師の方とも相談し、正式に決

- 定していきます。
- 委員 学び・アイ講座の講師の選定審査会が実施され、20件の内16件が採用となったとのことですが、不採用の4件はどのような理由があったのですか。
- 事務局 応募の内容としてハーモニカやスキップをしながら軽運動を行うなどの講座については、コロナ禍で公民館の利用制限の中でマスクを外して行う活動は利用をご遠慮いただいております、不採用としました。
- 委員 20件の応募は前年度と大きく内容が異なっているのか、同内容のものが多いのか、どちらでしょうか。
- 事務局 内容については講師が企画し応募していただきますので、ヨガや軽運動のように例年内容が似通ったものもございますが、必ずしも同じ方が講師を続けるのではなく、講師も変わりながら行っています。
- 委員 体育館等の利用について、午後8時閉館なので社会人の方などは利用することが難しいと思います。
ニュースポーツは、瀬戸特別支援学校が瀬戸市の助成金を受けてボッチャに取り組んでいることが新聞報道されておりましたので参考にさせていただくと良いかと思えます。
- 教育長 他にご意見等がなければ、教育総務課から説明をお願いします。
(資料7に沿って説明を行う。)
- 委員 学校用タブレットの管理は方針をしっかりと定めていく必要があると思います。
- 事務局 タブレットは、総数で数千台になりますので、管理方法について検討し今後学校に伝達する準備を進めています。管理は各学級担任が主に担うことになるかと思いますが、学級ごとに管理台帳を作り、定期点検により状況を把握しながら適正に管理することが現在の想定です。
- 委員 利用状況確認は、端末内蔵の機能で可能かもしれませんが、GPSを使用して位置情報を把握することもできるかと思えます。紙媒体の台帳で管理を行うのは時代に即していないように感じます。
小学校教員の採用倍率は2.7倍と過去最低とのことですが、倍率が5倍を下回ると教員の質は保証できないと以前から言われていますが、長時間労働、モンスターペアレントと言われる保護者対応などの要因から志望者が減少しています。十分な人材が担保できないと保護者は心配だと思いますし、志す人が増えるような教員採用試験を目指すことが必要だと感じています。
- 教育長 学校現場は資質向上のための研修も実施しますが、その時だけの点ではなく線になるような取組を学校も教育委員会も心がけなくてはいけないと思っています。

- 委員 2022年度から小学校も教科担任制になると文部科学省から情報が出ていますが、教員の担保が難しい中で取組としてどういった進め方をするのですか。
- 事務局 報道以上の情報は文部科学省からも発信されていませんので、こういった形で整備していくのかははっきりと見えていないというのが現状です。小学校免許で全教科の指導を行うのか、中学校免許を持っていれば指導が出来るのかといった教員免許の問題など今後、文部科学省から愛知県経由で情報が伝わってくる中で精査をしながら取り組んでいかなくてはいけないと思っています。
- 委員 部活動を学校教育から切り離していくという通達がある一方、保護者から部活動実施の要望も多い中、どのように移行していくのか検討は始めているのですか。
- 事務局 部活動を外部指導者に移項するために、人材確保が一番ハードルが高い要素だと感じます。地域への移行については地域によって人材は変わりますし、継続的に人脈がつながっている保証もありません。教員が部活動の顧問であれば、指導の良し悪しはあるかもしれませんが、少なくとも継続的な部活動指導は可能であり、そうした点が移行の高いハードルに感じます。
- 委員 スポーツ協会の理事の経験がありますが、部活動顧問の話については議題にあがってこなかったように思います。スポーツ協会に話をあげれば、スポーツに関しては人材の確保ができるかと思います。長久手中学校で土曜日に顧問がいる前提で卓球の外部指導者を担っていましたが、生徒に期待されると応えたくなくなります。せっかく長久手市にはスポーツ協会があり、20ほどのスポーツ団体が加盟していますので、顧問の教員が個別で対応を行う必要もなく、人材を紹介でき、外部指導者の人員も増えていくと思いますので、活用していただくと良いと思います。
- 教育長 他にご意見等なければ、これ以降の内容は非公開としてよろしいでしょうか。
これで公開部分の教育委員会を終わります。